

## 甲府市の給与・定員管理等について

### 1 総括

#### (1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳・外国人登録人口 (22年度末)	歳出額 A	実質収支 千円	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 21年度の人件費率
	人	千円	千円	千円	%	%
22年度	197,460	71,746,825	774,035	12,015,494	16.7	16.4

#### (2) 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	職員数 A	給与費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)特例市平均 一人当たり給与費
		給料 千円	職員手当 千円	期末・勤勉手当 千円	計 B 千円		
22年度	1,096	4,495,740	950,067	1,713,088	7,158,895	6,532	6,522

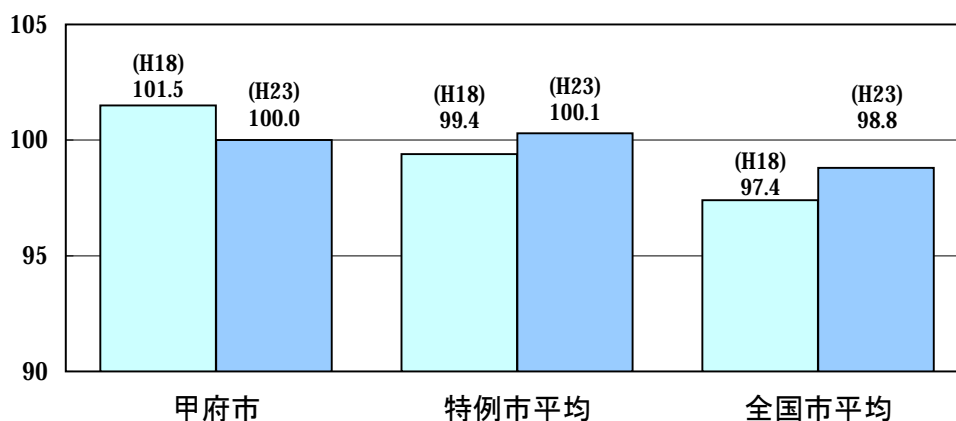
(注)1 職員手当には退職手当、児童手当及び子ども手当を含まない。

2 職員数は、22年4月1日現在の人数である。

#### (3) 特記事項

特になし

#### (4) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



(注) ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数である。

### 2 一般行政職給料表の状況(平成23年4月1日現在)

(単位：円)

	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
1号給の 給料月額	135,600	185,800	222,900	261,900	289,200	320,600	366,200	413,000
最高号給の 給料月額	243,700	309,200	356,400	390,100	402,500	424,600	458,400	480,500

(注)給料月額は、給与抑制措置を行う前のものである。

### 3 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(平成23年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国ベース)
甲府市	44.7 歳	353,243 円	444,531 円	403,104 円
山梨県	43.2 歳	335,675 円	415,536 円	373,791 円
国	42.3 歳	327,205 円	— 円	397,723 円
特例市	42.8 歳	334,358 円	435,366 円	386,150 円

②技能労務職

区分	公務員					民間			参考 A/B
	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間の 類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	
甲府市	48.7 歳	205 人	338,639 円	389,243 円	374,233 円	—	—	—	—
うち清掃職員	48.0 歳	89 人	336,182 円	396,230 円	375,184 円	廃棄物処理業 従業員	44.6 歳	290,600 円	1.36
うち学校給食員	50.2 歳	36 人	347,643 円	378,583 円	375,195 円	調理師	43.1 歳	274,400 円	1.38
うち自動車運転手	49.6 歳	4 人	349,537 円	465,434 円	399,356 円	自家用自動 車運転手	58.8 歳	232,500 円	2
その他	48.9 歳	76 人	336,677 円	382,100 円	371,343 円	—	—	—	—
山梨県	49.3 歳	168 人	334,046 円	386,049 円	359,815 円	—	—	—	—
国	49.5 歳	3,689 人	283,862 円	- 円	321,662 円	—	—	—	—
特例市	46.4 歳	207 人	324,255 円	391,526 円	364,191 円	—	—	—	—

区分	参考		
	年収ベース(試算値)の比較		
	公務員 (C)	民間 (D)	C/D
甲府市	— 円	— 円	—
うち清掃職員	6,328,460 円	4,035,300 円	1.57
うち学校給食員	6,147,044 円	3,634,600 円	1.69
うち自動車運転手	7,310,685 円	3,143,800 円	2.33

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成20年～22年の3ヶ年平均)

※賃金構造基本統計調査は、常用労働者10人以上の民間事業所を対象としており、調査対象には1か月以内の雇用期間の者や日々雇用労働者で4・5月にそれぞれ18日以上雇用された者、非正規職員等を含む。

※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

※年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

③高等学校(特別支援・専修・各種)教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
甲府市	44.6 歳	393,250 円	449,969 円
山梨県	42.3 歳	360,100 円	411,668 円
特例市	44.2 歳	385,426 円	453,499 円

(注)1 「平均給料月額」とは、平成23年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国ベース)」は、国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものである。

(2) 職員の初任給の状況(平成23年4月1日現在)

区 分		甲府市	山梨県	国
一般行政職	大学卒	172,200 円	178,800 円	(II種) 172,200 円
	高校卒	140,100 円	144,500 円	140,100 円
技能労務職	高校卒	140,100 円	146,700 円	- 円
	中学卒	- 円	129,200 円	- 円
高等学校教育職	大学卒	199,700 円	199,700 円	- 円
	高校卒	- 円	154,900 円	- 円

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成23年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	242,444 円	313,132 円	363,007 円
	高校卒	- 円	267,700 円	302,647 円
技能労務職	高校卒	- 円	242,486 円	316,213 円
	中学卒	- 円	- 円	- 円
教育職	大学卒	279,700 円	326,500 円	381,667 円
	高校卒	- 円	- 円	311,600 円

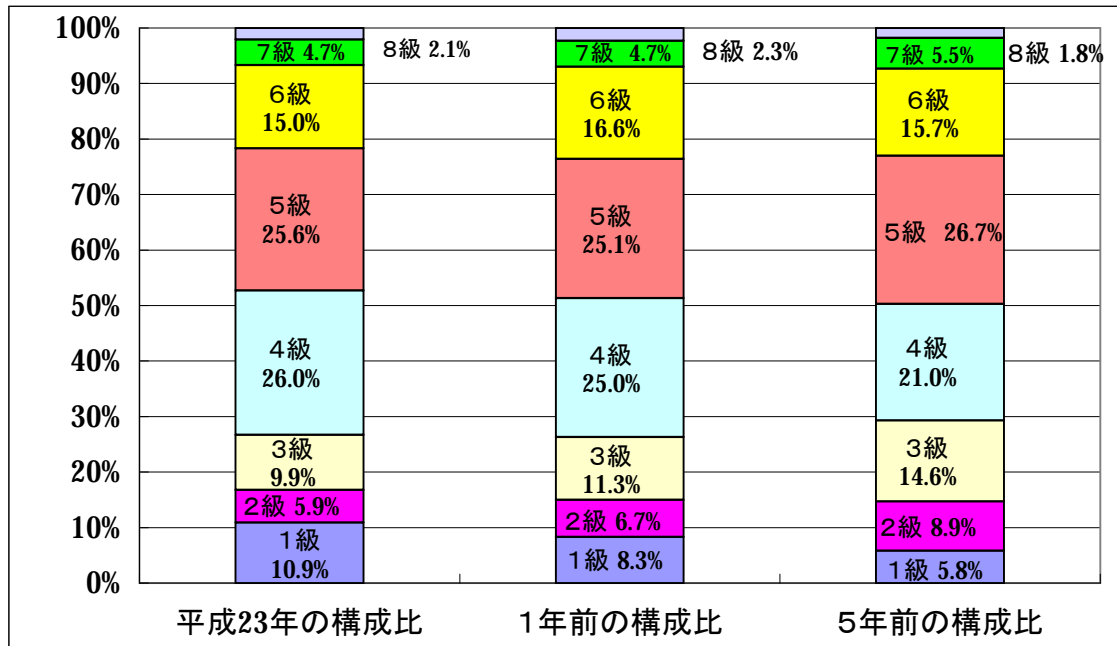
#### 4 一般行政職の級別職員数等の状況

##### (1) 一般行政職の級別職員数の状況(平成23年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1 級	・主事又は技師の職務	79 人	10.9 %
2 級	・主任の職務 ・副主任の職務	43 人	5.9 %
3 級	・高度の知識又は経験を必要とする業務を行う主任の職務	72 人	9.9 %
4 級	・係長の職務 ・副主査の職務	189 人	26.0 %
5 級	・課長補佐の職務 ・主任主査の職務	186 人	25.6 %
6 級	・課長及び主幹の職務 ・副主幹の職務	109 人	15.0 %
7 級	・室長の職務 ・管理主幹の職務	33 人	4.6 %
8 級	・部長の職務	15 人	2.1 %

(注)1 甲府市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



##### (2) 昇給への勤務成績の反映状況

昇給については、人事評価及び勤務評定並びに所属長の内申結果とともに、昇任等の状況を考慮して昇給区分を決定している。

## 5 職員の手当の状況

### (1) 期末手当・勤勉手当

甲府市	山梨県	国
1人当たり平均支給額(22年度) 1,545 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,572 千円	—
(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 ( 1.45 )月分 勤勉手当 1.35 月分 ( 0.65 )月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 ( 1.45 )月分 勤勉手当 1.35 月分 ( 0.65 )月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 ( 1.45 )月分 勤勉手当 1.35 月分 ( 0.65 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~20% 管理職加算 10~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~20% 管理職加算 10~25%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

【参考】勤勉手当への勤務実績の反映状況(一般行政職)

現在は、懲戒処分となった職員及び勤務成績が不良である職員を除き一定の成績率による支給を行っている。昇給への勤務成績の反映と同様に、今後は人事評価制度の本格実施を図り、評価結果に応じた支給率の設定を行っていく。

### (2) 退職手当(平成23年4月1日現在)

甲府市			国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.5 月分	30.55 月分	勤続20年	23.5 月分	30.55 月分
勤続25年	33.5 月分	41.34 月分	勤続25年	33.5 月分	41.34 月分
勤続35年	47.5 月分	59.28 月分	勤続35年	47.5 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)	
1人当たり平均支給額	3,905 千円	26,088 千円			

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、22年度に退職した職員に支給された平均額である。

### (3) 地域手当

#### (平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)			424,842 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)			268,547 円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	国の制度(支給率)
甲府市一般職員	6 %	1,516 人	6 %
医師及び歯科医師	15 %	58 人	15 %

### (4) 特殊勤務手当(平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)	250,055 千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	374,895 円
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)	42.3 %
手当の種類(手当数)	29

手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務		左記職員に対する支給単価
高所作業等手当	従事職員	地上10m以上の足場の不安定な箇所及び傾斜度平均40度以上の急傾斜地において監督、検査、作業を行ったとき。		日 300円
動物取扱手当	従事職員	犬猫等の処理業務に直接従事したとき。		1回100円(ただし、上限月2,000円)
		有害鳥獣等の捕獲作業に直接従事したとき。		1回500円(ただし、上限月4,000円)
動物飼育手当	従事職員	動物園で動物の飼育管理に直接従事したとき。		日 160円
技術管理手当	従事職員	電気主任技術者及びボイラー・タービン主任技術者の業務に直接従事する職員		月 4,000円
		建築物審査業務に従事した建築主事		月 3,000円
災害応急作業等手当	従事職員	風水火震等非常時における緊急対策として、災害の発生した箇所若しくは災害のおそれの著しい箇所又は山火事の発生した箇所で行う巡回監視又は応急作業に従事したとき。	巡回監視	日 480円
			応急作業	日 730円
廃棄物等処理手当	従事職員	廃棄物、汚泥・汚水、し尿の収集処理に直接従事したとき。	廃棄物、汚泥・汚水、し尿処理業務(ただし、クレーン操作、中央操作・制御を除く)	日 230円 (附属焼却工場ホッパーフロア清掃、整備をしたとき1回200円を加算する。)
			収集業務	日 180円 (収集車を運転したとき50円を加算する。)
行旅病人等取扱手当	従事職員	行旅病人又は死亡人の取り扱いに直接従事したとき。	行旅病人	人 1,500円
			行旅死亡人	体 3,000円
火葬業務手当	当該職員	斎場の火葬業務に直接従事したとき。 (ただし、受付等の事務を除く)		日 920円
防疫作業手当	従事職員	感染症又は感染の疑いのある場所の調査及び消毒に従事したとき。		日 290円
有害薬品等取扱手当	従事職員	農薬等の散布及び人体に有害な薬品の取り扱いに直接従事したとき。		日 200円
用地交渉手当	従事職員	公共用地取得に関する事業又はこれらの事業に関連する事業に必要な土地の取得の交渉に直接従事したとき。		日 300円
社会福祉業務手当	従事職員	社会福祉業務のうちケースワーカーとして直接業務に従事したとき。		日 270円
市税等滞納整理手当	従事職員	市税、国民健康保険料、介護保険料及び後期高齢者医療保険料の滞納整理に従事したとき。	市税	日 500円
			国民健康保険料	日 300円
			介護保険料	日 300円
			後期高齢者医療保険料	日 300円
夜間業務手当	従事職員	市立甲府病院及び環境センター附属工場に勤務する職員で、正規の勤務時間の一部又は全部が深夜(午後10時から翌日午前5時までの間をいう。)に及ぶ業務に従事したとき。	市立甲府病院の病棟に勤務する職員	4時間未満のとき。 回 3,200円
			市立甲府病院の病棟に勤務する職員	4時間以上のとき。 回 3,600円
		環境センター附属工場に勤務する職員	回 1,100円	
感染症診療等手当	従事職員	感染症病床の感染症患者の診療等に直接従事したとき。		日 200円
放射線取扱手当	従事職員	放射線等の取り扱い業務に直接従事する放射線技師、放射線科医師及び看護師並びに内視鏡室の看護師		月 7,500円 (ただし、看護師は1,000円)

臨床検査手当	従事職員	臨床検査に直接従事する職員	月 5,500円
集中治療室看護手当	従事職員	集中治療室に常時勤務する看護師	月 2,000円
分娩手当	従事職員	医師及び助産師が分娩に直接従事したとき。	医師 回 10,000円
			助産師 回 1,500円
検体検査業務手当	従事職員	検体検査業務に直接従事したとき	体 3,000円
医師手当		医療職給料表(一)の適用職員	月 役職加算と経験加算の合計額 (役職加算) 院長 300,000円 副院長 200,000円 診療部長 182,000円 科部長・診療支援部長・放射線部長 160,000円 科長・室長 155,000円 医 長 40,000円 副 医 長 30,000円  (経験加算) 医師免許又は歯科医師免許取得からの経過年数 15年未満の職員 1年につき 8,000円 15年以上の職員 1年につき 10,000円 (ただし、26年を上限とする。)
救急診療手当	医療職給料表(一)の適用職員	医療職給料表(一)の適用職員が宿日直勤務において救急診療業務に従事したとき。	病院群輪番制当番日 宿日直勤務 1回につき40,000円
			病院群輪番制非当番日 宿日直勤務 1回につき10,000円
文書作成手当	従事職員	診療情報提供書(他の保険医療機関等に対する患者の紹介等のために作成する当該患者の診療状況を示す文書をいう。)を作成したとき。	通 1,000円
		市立甲府病院使用料等徴収条例施行規則別表文書関係の表の区分の欄に掲げる文書その他市長が定める文書を作成したとき。	通 500円
特殊勤務手当(教員)	従事職員	学校の管理下において行う非常災害時等の緊急業務に従事したとき。	業務に応じ日額3,400円又は6,400円
	従事職員	修学旅行、林間、臨海学校等(学校が計画、実施するものに限る。)において生徒を引率して行う指導業務で泊を伴うものに従事したとき。	日 3,400円
	従事職員	教育委員会が定める対外運動競技等において生徒を引率して行う指導業務で泊を伴うもの又は週休日等に行うものに従事したとき。	日 3,400円
	従事職員	学校の管理下において行われる部活動における生徒に対する指導業務で週休日等又は週休日等以外の土曜日若しくはこれに相当する日に行うものに従事したとき。	日 2,400円
	従事職員	入学試験における受験生の監督、採点又は合否判定の業務で週休日等又は週休日等以外の土曜日若しくはこれに相当する日に行うものに従事したとき。	日 900円
	従事職員	市立の高等学校に置かれる教務主任、学年主任、生徒指導主事、進路指導主事及び学科主任が、教務その他の教育に関する業務についての連絡調整及び助言に係る業務に従事したとき。	日 200円

(5) 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	486,168 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	307 千円
支給実績(21年度決算)	462,139 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	292 千円

(6) その他の手当(平成23年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (22年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (22年度決算)
扶養手当	<p>扶養親族として配偶者、子等を有する職員に支給</p> <p>①配偶者 13,000円/月</p> <p>②配偶者以外の扶養親族 6,500円/月 (配偶者がいない場合は1人目 11,000円/月)</p> <p>満16歳年度初めから満22歳年度末までの間にある子1人につき5,000円加算</p>	同じ		188,070 千円	237,462 円
住居手当	<p>自己所有の家、または借家等に居住する職員に支給</p> <p>① 自己所有住宅居住職員 1,500円/月 (平成23年9月末で廃止)</p> <p>② 借家・借間居住職員 家賃の額に応じて最高27,000円/月まで</p>	<p>①異なる</p> <p>②同じ</p>	自己所有住宅居住職員への支給	114,719 千円	131,408 円
通勤手当	<p>通勤距離が片道2km以上の職員に支給</p> <p>① 交通機関利用者 6ヶ月定期券等の額を一括支給(ただし、月額換算55,000円を限度)</p> <p>② 交通用具使用者 ・四輪車使用者 通勤距離2km～20kmのとき距離に応じて3,000円～11,800円を支給。 20kmを超えるとき1kmにつき580円を加算 ・二輪車等使用者 通勤距離に応じて2,000円～24,500円を支給</p> <p>③ ①及び②の併用者 ①及び②によりそれぞれ算出した額の合計額</p>	<p>①同じ</p> <p>②異なる</p> <p>③同じ</p>	②四輪車使用者と二輪車使用者の区分なし	72,988 千円	52,284 円
休日勤務手当	<p>祝日法による休日等に勤務した職員に支給</p> <p>勤務した時間に対し、1時間当たりの給与額に125/100～150/100を乗じた額</p>	同じ		5,869 千円	34,522 円
宿日直手当	<p>宿日直を命ぜられた職員に支給</p> <p>職種、業務等に応じ4,200円から20,000円/回</p>	同じ		29,535 千円	212,485 円
管理職員特別勤務手当	<p>管理職員が臨時又は緊急の必要等により週休日等に勤務した場合に支給</p> <p>役職に応じ6,000円から11,000円/回</p>	異なる	役職等に応じ6,000円から18,000円を支給	0 千円	0 円



夜間勤務手当	正規の勤務時間として、午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務した職員に支給 勤務した時間に対し、1時間当たりの給与額に25/100を乗じた額	同じ		32,808 千円	102,524 円
寒冷地手当	11月1日現在に在職する職員に支給(旧西八代郡上九一色村の地域に在勤する職員に該当) 在勤地及び扶養親族の人数に応じ7,360円から17,800円	同じ		318 千円	79,500 円
初任給調整手当	医療職給料表(一)適用職員のうち採用による欠員の補充が困難と認められる職に採用された職員に支給 採用日から経過した期間に応じ47,500円から306,000円/月	同じ		184,914 千円	3,081,908 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員のうち、その職務の特殊性に基づき定められた職にある者に支給 役職に応じ定額を支給	同じ		128,975 千円	741,234 円
義務教育等 教員特別手当	高等学校教育職給料表適用職員に支給 職務の級及び号給に応じて2,000円から8,000円/月			5,588 千円	101,597 円

## 6 特別職の報酬等の状況(平成23年4月1日現在)

区 分		給 料 月 額 等		
給料	市 長	972,000 (1,080,000)	円	(参考)特例市における最高/最低額 1,137,000 円 / 766,400 円
	副 市 長	792,000 (880,000)	円	950,000 円 / 722,200 円
報酬	議 長	660,000	円	780,000 円 / 527,400 円
	副 議 長	610,000	円	740,000 円 / 466,000 円
	議 員	590,000	円	680,000 円 / 438,800 円
期末手当	市 長 副 市 長 収 入 役	(22年度支給割合) 3.9	月分	
	議 長 副 議 長 議 員	(22年度支給割合) 2.95	月分	
退職手当	市 長	(算定方式) 108万円 × 在職月数 × 0.5	(1期の手当額) 25,920,000 円	(支給時期) 任期毎
	副 市 長	88万円 × 在職月数 × 0.4	16,896,000 円	任期毎

(注)1 給料及び報酬の( )内は、減額措置を行う前の金額である。

2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

## 7 職員数の状況

### (1)部門別職員数の状況と主な増減理由

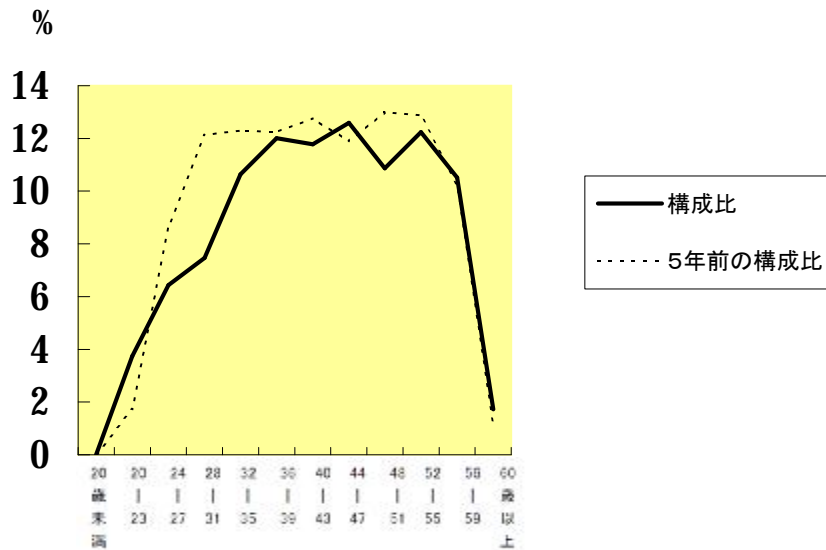
(各年4月1日現在)

区 分 部 門		職 員 数		対前年 増減数	主 な 増 減 理 由
		平成22年	平成23年		
普通 会計 部門	議会	11	11	0	
	総務	235	230	△ 5	国勢調査業務等の終了に伴う減
	税務	92	90	△ 2	窓口業務の嘱託化等に伴う減
	民生	149	151	2	生活保護世帯数増加による事務量増加等に伴う増
	衛生	186	184	△ 2	職員の退職不補充に伴う減
	労働	3	3	0	
	農林水産	39	41	2	水源保全業務の事務移管に伴う増
	商工	19	20	1	地場産品を核とした各種産業振興事務の増加に伴う増
	土木	164	152	△ 12	甲府駅周辺拠点整備事業の事業終息等に伴う減
	計	898	882	△ 16	<参考> 人口1万人当たり職員数 45.96 人 (特例市の人口1万人当たり職員数 44.24 人)
	教育部門	199	192	△ 7	公民館窓口業務の嘱託化等に伴う減
	消防部門				
	小 計	1,097	1,074	△ 23	<参考> 人口1万人当たり職員数 55.96 人 (特例市の人口1万人当たり職員数 63.01 人)
公 営 企 業 計 等 部 門	病院	407	420	13	医務局業務量増加に伴う増
	水道	115	114	△ 1	水源保全業務の事務移管に伴う減
	下水道	53	52	△ 1	事務の嘱託化に伴う減
	その他	79	80	1	浄化槽整備推進事業の新設に伴う増
	小 計	654	666	12	
合 計		1,751 [ 2,105 ]	1,740 [ 2,105 ]	△ 11 [ 0 ]	<参考> 人口1万人当たり職員数 90.66 人

(注)1 職員数は一般職に属する職員数である。

2 [ ]内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況(平成23年4月1日現在)



区分	20歳未満	20歳~23歳	24歳~27歳	28歳~31歳	32歳~35歳	36歳~39歳	40歳~43歳	44歳~47歳	48歳~51歳	52歳~55歳	56歳~59歳	60歳以上	計
職員数	0人	65人	112人	130人	185人	209人	205人	219人	189人	213人	183人	30人	1,740人

(3)職員数の推移

(単位:人・%)

年度		18年	19年	20年	21年	22年	23年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	職員数	971	943	930	898	898	882	△89 (△9.2%)
教育	職員数	236	223	215	222	199	192	△44 (△18.6%)
消防	職員数	—	—	—	—	—	—	—
公営企業等会計	職員数	688	687	678	663	654	666	△22 (△3.2%)
計	職員数	1,895	1,853	1,823	1,783	1,751	1,740	△155 (△8.2%)

(注)1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数

## 8 公営企業職員の状況

### (1) 水道事業

#### ① 職員給与費の状況

##### ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は実 質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 21年度の総費用に占 める職員給与費比率
22年度	千円 4,680,300	千円 742,463	千円 797,062	% 17.03	% 18.23

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)特例市平均 一人当たり給与費 水道事業 千円 6,443
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 113	千円 488,782	千円 119,112	千円 189,168	千円 797,062	千円 7,054	

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、23年3月31日現在の人数である。

##### イ 特記事項

#### ② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(平成23年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
甲府市上下水道局	44.9 歳	393,424 円	587,833 円
団体平均	45.6 歳	362,100 円	535,892 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

#### ③ 職員の手当の状況

##### ア 期末手当・勤勉手当

甲 府 市 上 下 水 道 局		甲 府 市 (一 般 行 政 職)	
1人当たり平均支給額(22年度)		1人当たり平均支給額(22年度)	
1,674 千円		1,545 千円	
(22年度支給割合)		(22年度支給割合)	
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.60 月分	1.35 月分	2.60 月分	1.35 月分
( 1.45 )月分	( 0.65 )月分	( 1.45 )月分	( 0.65 )月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5%~20%		職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5%~20%	

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

##### イ 退職手当(平成23年4月1日現在)

甲 府 市 上 下 水 道 局			甲 府 市 (一 般 行 政 職)		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.5 月分	30.55 月分	勤続20年	23.5 月分	30.55 月分
勤続25年	33.5 月分	41.34 月分	勤続25年	33.5 月分	41.34 月分
勤続35年	47.5 月分	59.28 月分	勤続35年	47.5 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)	
1人当たり平均支給額	- 千円	28,481 千円	1人当たり平均支給額	3,905 千円	26,088 千円

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、22年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)		30,902	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		273,469	円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
甲府市	6 %	113 人	6 %

エ 特殊勤務手当(平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)		5,716	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		80,507	円
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)		62.83	%
手当の種類(手当数)		7	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
電気主任技術者手当	電気主任技術者	電気設備保全業務	4,000円/月
高圧電気取扱手当	電気設備保全に携わる職員(上記除く)	電気設備保全業務	1,500円/月
流木除去手当	流木除去に携わる職員	取水口の流木除去	200円/日
滞納整理従事手当	滞納整理に従事する職員	滞納整理	2,000円/月
停水処分執行手当	給水停止作業に従事する職員	給水停止処分	250円/件
突発事故対応待機手当	事故対応のため夜間等に自宅待機する職員	突発事故対応自宅待機	平日1,700円/日、休日2,500円/日
災害対応待機手当	災害対応のため自宅待機する職員	災害対応自宅待機	平日1,700円/日、休日2,500円/日

オ 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	39,683	千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	389	千円
支給実績(21年度決算)	32,272	千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	299	千円

(注) 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。

カ その他の手当(平成23年4月1日現在)

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異同	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績(22年度決算)	支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)
扶養手当	扶養親族として配偶者、子等を有する職員に支給 ①配偶者 13,000円/月 ②配偶者以外の扶養親族 6,500円/月 (配偶者がいない場合は1人目 11,000円/月) 満16歳年度初めから満22歳年度末までの間にある子1人につき5,000円加算	同じ		17,355 千円	241,042 円

住居手当	自己所有の家、または借家等に居住する職員に支給 ①自己所有住宅居住職員 1,500円/月 (平成23年9月末で廃止) ②借家・借間居住職員 家賃の額に応じて最高 27,000円/月まで	同じ		7,447 千円	93,088 円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員に支給 ① 交通機関利用者 6ヶ月定期券等の額を一括支給(ただし、月額換算55,000円を限度) ② 交通用具使用者 ・四輪車使用者 通勤距離2km～20kmのとき距離に応じて3,000円～11,800円を支給 20kmを超えるときは1kmにつき580円を加算 ・二輪車等使用者 通勤距離に応じて2,000円～24,500円を支給 ③ ①及び②の併用者 ①及び②によりそれぞれ算出した額の合計額	同じ		6,250 千円	61,275 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員のうち、その職務の特殊性に基づき定められた職にある者に支給 役職に応じ50,500円から103,700円/月	同じ		8,888 千円	808,000 円
管理職員特別勤務手当	管理職員が臨時又は緊急の必要等により週休日等に勤務した場合に支給 役職に応じ6,000円から11,000円/回	同じ		0 千円	0 円
宿日直手当	宿日直を命ぜられた職員に支給 4,600円/回	異なる	一般行政職 は4,200円/ 回	0 千円	0 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として、午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務した職員に支給 勤務した時間に対し、1時間当たりの給与額に25/100を乗じた額	同じ		2,872 千円	261,091 円

(2) 下水道事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 21年度の総費用に占 める職員給与費比率
22年度	千円 5,653,439	千円 884	千円 347,147	% 6.14	% 6.25

区分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)特例市平均 一人当たり給与費 千円 6,380
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
22年度	人 53	千円 217,874	千円 46,524	千円 82,749	千円 347,147	千円 6,550	千円 6,380

(注)1 職員手当には退職給与金を含まない。  
2 職員数は、23年3月31日現在の人数である。

イ 特記事項

② 職員の基本給、平均月収額及び平均年齢の状況(23年4月1日現在)

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
甲府市上下水道局	43.7 歳	381,953 円	545,833 円
団体平均	44.5 歳	358,932 円	530,720 円

(注)平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

甲 府 市 上 下 水 道 局	甲 府 市 (一 般 行 政 職)
1人当たり平均支給額(22年度) 1,561 千円	1人当たり平均支給額(22年度) 1,545 千円
(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 ( 1.45 )月分 勤勉手当 1.35 月分 ( 0.65 )月分	(22年度支給割合) 期末手当 2.60 月分 ( 1.45 )月分 勤勉手当 1.35 月分 ( 0.65 )月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5%~20%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5%~20%

(注) ( )内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当(平成23年4月1日現在)

甲 府 市 上 下 水 道 局			甲府市 (一般行政職)		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年	(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.5 月分	30.55 月分	勤続20年	23.5 月分	30.55 月分
勤続25年	33.5 月分	41.34 月分	勤続25年	33.5 月分	41.34 月分
勤続35年	47.5 月分	59.28 月分	勤続35年	47.5 月分	59.28 月分
最高限度額	59.28 月分	59.28 月分	最高限度額	59.28 月分	59.28 月分
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%)	
1人当たり平均支給額	- 千円	27,057 千円	1人当たり平均支給額	3,905 千円	26,088 千円

(注)退職手当の1人当たり平均支給額は、22年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

(平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)		13,773	千円
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)		259,868	円
支給対象地域	支給率	支給対象職員数	一般行政職の制度(支給率)
甲府市	6 %	53 人	6 %

エ 特殊勤務手当(平成23年4月1日現在)

支給実績(22年度決算)	726 千円		
支給職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	20,167 円		
職員全体に占める手当支給職員の割合(22年度)	67.92 %		
手当の種類(手当数)	5		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
電気主任技術者手当	電気主任技術者	電気設備保全業務	4,000円/月
高圧電気取扱手当	電気設備保全に携わる職員(上記除く)	電気設備保全業務	1,500円/月
突発事故対応待機手当	事故対応のため夜間等に自宅待機する職員	突発事故対応自宅待機	平日1,700円/日、休日2,500円/日
災害対応待機手当	災害対応のため自宅待機する職員	災害対応自宅待機	平日1,700円/日、休日2,500円/日
廃棄物等処理手当	マンホール等内部の廃棄物処理を行う職員	廃棄物処理	230円/日

オ 時間外勤務手当

支給実績(22年度決算)	13,153 千円
職員1人当たり平均支給年額(22年度決算)	280 千円
支給実績(21年度決算)	14,425 千円
職員1人当たり平均支給年額(21年度決算)	294 千円

(注)時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。



カ その他の手当(平成23年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	一般行政職 の制度との 異同	一般行政職 の制度と異 なる内容	支給実績 (22年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (22年度決算)
扶養手当	扶養親族として配偶者、子等を有する職員に支給 ①配偶者 13,000円/月 ②配偶者以外の扶養親族 6,500円/月 (配偶者がいない場合は1人目 11,000円/月) 満16歳年度初めから満22歳年度末までの間にある子1人につき5,000円加算	同じ		7,505 千円	227,424 円
住居手当	自己所有の家、または借家等に居住する職員に支給 ①自己所有住宅居住職員 1,500円/月 (平成23年9月末で廃止) ②借家・借間居住職員 家賃の額に応じて最高 27,000円/月まで	同じ		4,677 千円	133,629 円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上の職員に支給 ① 交通機関利用者 6ヶ月定期券等の額を一括支給 (ただし、月額換算55,000円を限度) ② 交通用具使用者 ・四輪車使用者 通勤距離2km～20kmのとき距離に応じて3,000円～11,800円を支給 20kmを超えるときは1kmにつき580円を加算 ・二輪車等使用者 通勤距離に応じて2,000円～24,500円を支給 ③ ①及び②の併用者 ①及び②によりそれぞれ算出した額の合計額	同じ		2,533 千円	55,065 円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員のうち、その職務の特殊性に基づき定められた職にある者に支給 役職に応じ50,500円から103,700円/月	同じ		4,157 千円	692,833 円
管理職員特別勤務手当	管理職員が臨時又は緊急の必要等により週休日等に勤務した場合に支給 役職に応じ6,000円から11,000円/回	同じ		0 千円	0 円
宿日直手当	宿日直を命ぜられた職員に支給 4,600円/回	異なる	一般行政職は4,200円/回	0 千円	0 円
夜間勤務手当	正規の勤務時間として、午後10時から翌日の午前5時までの間に勤務した職員に支給 勤務した時間に対し、1時間当たりの給与額に25/100を乗じた額	同じ		0 千円	0 円